

2023年号外

発行所

社民党川越総支部
機関紙部

〒350-1126

埼玉県川越市旭町1-2-48

発行責任者：吉田 洋

事務所：電話／F ax

049-243-9564

社民党機関紙

川越版

社会新報

THE SHAKAI SHIMPO

川越市議会報告 2023年度 一般会計当初予算案を可決

水害時の避難の誘導など

水防活動を再編



建て替えが決まった古谷保育園

この一般会計当初予算には、高橋つよし市議が以前から取り上げてきた古谷保育園について建て替えの最初で計上され、ついに建り古谷保育園と古谷第2保育園を統合することも決定。

市立古谷保育園 建て替えへ

4年間の任期最後の定例会となつた3月議会は2月13日に開会、46の案件を審査し、3月22日閉会となりました。1210億円規模の2023年度一般会計当初予算が成立了のをはじめ、こども家庭庁設置法の施行に伴う条例制定、子育て関連の条例改正、2022年度補正予算などが可決成立了しました。

4年間検討してきた「川越市議会議員政治倫理条例」は議員提案により全会一致で可決成立しました。

高橋つよし市議が2021年6月議会の一般質問で課題を指摘した「水防団」に関する問題では、水防活動を「消防団」に一本化する整理が行われ、今議会で「水防団廃止条例」が上程され、可決されました。

議員政治倫理条例が成立

再審開始を訴える

石川一雄・早智子夫妻

食料安全保障の強化を

議会最終日には「我が国における農業の重要性を再認識するとともに食料安全保障の強化等を求める意見書」が採択され、意見書は政府に提出されました。意見書では以下の4点を求めています。（概略）

- ・燃料、肥料、飼料や生産資材の価格高騰時の生産者負担軽減
- ・「国産国消」で食料安全保障上のリスク軽減
- ・食料・農業・農村基本法の早期改定

袴田事件再審開始、無罪確定へ

57年前、静岡県で一家4人が殺害された「袴田事件」で、無罪を主張しながらも死刑が確定した袴田巖さんについて、東京高等裁判所は3月13日に「有罪の根拠とされた証拠に合理的な疑いが生じた」として再審を認める決定をしました。この決定について東京高等検察庁は最高裁判所に特別抗告しませんでした。

無料法律相談 悩む前にまず相談を！

今年も下記の日程で相談を受け付けています。
14時から16時まで。事前にご予約下さい。

(090-3542-9870 高橋まで)

1月28日	2月25日	3月25日	4月22日
5月27日	6月24日	7月22日	8月26日
9月23日	10月28日	11月18日	12月16日

※曜日はいずれも土曜日です

我が家の近くの小さな商店街にはボランティアが運営するカフェがあり、お年寄りや子どもたちが集っています。話好きで誰にでも親切な店主のいる八百屋さんもあり、店先には新鮮な野菜や果物が毎日並んでいます。その向かいのおいしいと評判のパン屋さんにはいつも行列ができるています。天気の良い日には外にあるテーブル席でパンを食べ、八百屋さんの作ったジュースを飲みながら、みんな楽しそうです。必要があるとは思えないどころか、かえって危険を招くようなミサイルを買うより、こんな日常を大切に守ることが政治の役割だと思います。平和とは、誰もが安心で当たり前の暮らしçekilebilir.そのため、社民党を応援します。

狹山事件の再審開始を！



社民党を応援します